

## 31 年度 授業計画(シラバス)

学 科	作業療法士学科		科 目 区 分	基礎分野	授業の方法	講義
科 目 名	地域作業療法学		必修/選択の別	必修	授業時数(単位数)	30 (2) 時間(単位)
対 象 学 年	夜間部3年生		学期及び曜時限	後期 月 7	教室名	801
担 当 教 員	榊原 康仁	実務経験とその関連資格	作業療法士として愛染橋病院、星田南病院、藍野病院、わらしべ園に勤務。 身体機能障害・整形疾患へのリハビリテーションに従事。			
《授業科目における学習内容》						
この授業では、まずは「地域」についての理解から始め、各分野の特徴や諸制度の理解などの知識拡大につなげていきます。また、実地体験として特別養護老人ホームでの実習も予定しています。バイタル測定やレクリエーション発表を通して、自己課題の発見や改善にも役立てて欲しい。						
《成績評価の方法と基準》						
定期試験 実技試験 レポート						
《使用教材(教科書)及び参考図書》						
大規模災害リハマニュアル(PDF)ダイジェスト版P231～238 を13回目の講義前に必ず読んでおくこと。 DL先: <a href="http://www.jrat.jp/">http://www.jrat.jp/</a> 地域リハビリテーション学 第2版 羊土社						
《授業外における学習方法》						
地域リハビリテーション学 第2版 羊土社の通読 レクリエーション実習などでレクリエーションの計画やバイタルサインのチェックを実施するため参考図書を通読する。						
《履修に当たっての留意点》						
青都荘実習を計画しています。レクリエーションの前後でバイタルチェックができるように練習をしておいてください。						
授業の方法	内 容			使用教材	授業以外での準備学習の具体的な内容	
第1回	講義形式	授業を通じての到達目標	地域リハビリテーションの概念について説明できる	教科書	地域リハビリテーション学(教科書)P14～P73	
		各コマにおける授業予定	地域の概念・地域リハビリテーション			
第2回	講義形式	授業を通じての到達目標	地域作業療法の実践について説明できる	教科書	地域リハビリテーション学(教科書)P166～P208	
		各コマにおける授業予定	地域作業療法の実践			
第3回	講義形式	授業を通じての到達目標	当事者の生活を学習し説明できる	レジュメ	片麻痺者の生活環境に配慮が必要な点をいくつか挙げられるように調べたりまとめておいて下さい。	
		各コマにおける授業予定	当事者の生活を考える①			
第4回	講義形式	授業を通じての到達目標	当事者の生活を学習し説明できる	レジュメ	片麻痺者の生活環境に配慮が必要な点をいくつか挙げられるように調べたりまとめておいて下さい。	
		各コマにおける授業予定	当事者の生活を考える② 授業終了後 レポート提出有			
第5回	講義形式	授業を通じての到達目標	(目標:②)実習事前準備課題①について説明できる	レジュメ(レクリエーション、バイタルに関する)	復習:対象疾患から考えられるリスク等を調べておくこと・役割分担を明確に決めておくこと	
		各コマにおける授業予定	バイタルチェック、レクリエーション計画①			

授業の方法		内 容		使用教材	授業以外での準備学習の具体的な内容
第6回	講義形式	授業を通じての到達目標	(目標:②)実習事前準備課題②について説明できる	レジュメ(レクリエーション、バイタルに関する)	復習:メンバー間で必要な備品・レク進行の流れを打ち合わせしておくこと
		各コマにおける授業予定	バイタルチェック、レクリエーション計画②		
第7回	講義形式	授業を通じての到達目標	(目標:②)実習事前課題③について説明できる	レジュメ(レクリエーション、バイタルに関する)	復習:それぞれの役割に応じた進行の仕方をイメージし、練習をしておくこと
		各コマにおける授業予定	レクリエーション演習		
第8回	実習形式	授業を通じての到達目標	対象者のバイタルチェックが実施でき、レクリエーションを説明・実施できる	レジュメ(レクリエーション、バイタルに関する)	復習:実習を通してできたこと・評価実習に向けての課題をしっかり振り返り、対策の計画を立てること
		各コマにおける授業予定	(目標:②)特別養護老人ホーム 実習①② (バイタル測定・レクリエーションの実技試験)実習終了後、翌週の月曜日13:00までに振り返りレポートを提出(委員長取りまとめ)		
第9回	実習形式	授業を通じての到達目標	対象者のバイタルチェックが実施でき、レクリエーションを説明・実施できる	レジュメ(レクリエーション、バイタルに関する)	復習:実習を通してできたこと・評価実習に向けての課題をしっかり振り返り、対策の計画を立てること
		各コマにおける授業予定	(目標:②)特別養護老人ホーム 実習①② (バイタル測定・レクリエーションの実技試験)実習終了後、翌週の月曜日13:00までに振り返りレポートを提出(委員長取りまとめ)		
第10回	演習形式	授業を通じての到達目標	レクリエーション実習で何ができて何ができないかを説明できる	レジュメ(レクリエーション、バイタルに関する)	予習: 実習で実施したレクの改良点を考えておくこと
		各コマにおける授業予定	実習振り返り		
第11回	講義形式	授業を通じての到達目標	作業療法の企業の実際について説明できる	教科書	地域リハビリテーション学(教科書)P313~P322
		各コマにおける授業予定	地域での作業療法士が担う役割①		
第12回	講義形式	授業を通じての到達目標	作業療法の企業の実際について説明できる	教科書	地域リハビリテーション学(教科書)P313~P322
		各コマにおける授業予定	地域での作業療法士が担う役割②		
第13回	講義形式	授業を通じての到達目標	地域の災害と災害支援について説明できる	教科書	地域リハビリテーション学(教科書)P277~P292
		各コマにおける授業予定	(目標:③)作業療法士のできること～地震災害支援を通じて～①(林辰博先生)		
第14回	講義形式	授業を通じての到達目標	地域の災害と災害支援について説明できる	教科書	予習: 上記資料に目を通し、災害支援でリハ職にできることをイメージしておくこと。
		各コマにおける授業予定	(目標:③)作業療法士のできること～地震災害支援を通じて～②(林辰博先生)		
第15回	講義形式	授業を通じての到達目標	地域の災害と災害支援について説明できる	教科書	予習: 上記資料に目を通し、災害支援でリハ職にできることをイメージしておくこと。
		各コマにおける授業予定	(目標:③)作業療法士のできること～地震災害支援を通じて～③(林辰博先生)		